

県立高等学校の特色ある学校づくりの取組や全日制課程普通科通学区域の全県一学区等についての情報をお届けします。

2：【高校の特色ある取組】，3：【学校紹介スペシャル】，4：【コラム】は各高等学校から寄せられた原稿を掲載しています。

なお，県立高等学校についての情報及び全県一学区についての情報は以下のホームページを御覧ください。

県立学校「公立高校ホームページ」

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/kyouiku/school/koukou.htm>

全県一学区決定までの経緯等

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/kyou-kikaku/>

全県一学区に向けての取組

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/ichigakku/ichigakku.htm>

## ■ もくじ ■

### 1：【全県一学区に向けての取組】

公立高校合同相談会の開催

### 2：【高校の特色ある取組】

(1)古川工業高等学校（全日制課程）

設計から建設工事までの実践型インターンシップで

“古工の匠”を育成！

(2)白石高等学校 セケ宿校

インターンシップで地域にとけ込む

(3)柴田農林高等学校 川崎校

宇宙から撮った卒業アルバム写真

### 3：【学校紹介スペシャル】

(1)宮城第一高等学校

(2)泉松陵高等学校

(3)米山高等学校

### 4：【コラム】

古川工業高等学校（定時制課程） 生徒会長 佐藤 英

### 5：【お知らせ】

(1)オープンキャンパス（学校説明会）について

(2)公立高校ガイドブックについて

(3)公立高校ガイド（入試情報）について

(4)メールマガジンのバックナンバーについて

### 6：【編集後記】

---

## ■ 1 全県一学区に向けての取組 ■

---

### □ 公立高校合同相談会の開催

---

今年度「公立高校合同相談会」を5会場で開催しています（仙台会場、気仙沼会場、白石会場は終了しました）。終了した3会場での合同相談会には、多くの中学生、保護者の皆様においでいただきました。ありがとうございました。皆さんの進路選択に役立ったでしょうか。

9月に開催を予定しているのは、大崎・石巻の2会場です。

内容は2つの会場とも共通です。各高校の特色や教育内容、学校生活等の説明とともに、個別の相談・質問に応じます。参加についての事前の申込みは必要ありません。中学生と保護者の皆様、中学校の先生方もぜひ参加ください。

①「学校別相談コーナー」

… 各高校のスペースで個別の相談・質問に応じます。

②「学校別説明会」

… タイムテーブルに従って各高校が学校紹介（約15分）を行います。

◇大崎会場 … 9月13日（土） 9：30～16：30

大崎市古川総合体育館

① 62校      ② 38校      ③ 21校

◇石巻会場 … 9月20日（土） 9：30～16：30

石巻市総合体育館

① 55校      ② 48校      ③ 29校

①：「学校別相談コーナー」参加予定校数

②：「学校別説明会」参加予定校数

③：「資料」参加予定校数

- ※ 大崎、石巻会場の駐車場には限りがあります。公共交通機関をご利用ください。
- ※ 大崎、石巻会場は上履きが必要です。外履きはお持ちになり移動してください。
- ※ 会場内は飲食禁止です。また、配布する資料やゴミはお持ち帰りください。
- ※ 中学校教員対象の高校説明会は今年度より実施しませんので、中学校の先生方もこの公立高校合同相談会に参加ください。

具体的な参加高校名や「学校別説明会」のタイムスケジュールなどの詳細については、高校教育課のホームページを御覧ください。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/ichigakku/H20goudou.pdf>

---

## ■ 2 高校の特色ある取組 ■

---

宮城県の高등학교の特色ある取組についての情報を紹介するコーナーです。

□ 古川工業高等学校（全日制課程）

| <設計から建設工事までの実践型インターンシップで“古工の匠”を育成！>

---

本校では、地域と連携し地域に貢献できる学校と、将来の地域財産となる人材育成を目標に、地元企業での現場実習、職場見学、地域住民対象の講習会開催等に取り組んでいます。特に、建築科では実践型インターンシップ事業として地元業者との連携による建売住宅・注文住宅の基本設計に5年前から取り組み、これまでに高校生の設計した住宅4棟が建設、利用されています。実際の設計・建設業務を通して実社会との関わりを持つことは大変有意義なものとなっています。

昨年度は、農工連携事業として小牛田農林高等学校120周年記念事業の運動部室の基本設計を担当し、20年4月から建設工事中で9月完成予定です。

今年度は、校地内に「ゴミ集積倉庫」の建設を、実施設計から建設工事・施工管理までを生徒が一貫して行うことで、より実践的な力の習得を図る計画です。この建物で使用する材料は、解体された木造住宅の構造材を再利用するもので、循環型社会の形成に配慮した環境教育ともなっています。実際に使用される建築物を造るという責任感を伴う学習により、しっかりとした職業観・勤労観を身に付けた職業人“古工の匠”の育成を図っていきたいと考えています。

→ <くわしくはこちら> <http://furukk-h.myswan.ne.jp/>

□ 白石高等学校 七ヶ宿校

| <インターンシップで地域にとけ込む>

---

皆さん、こんにちは。白石高等学校七ヶ宿校です。本校は昼間の定時制で、しかも3年間で卒業できる県内でも珍しい高校です。

七ヶ宿校では毎年全ての学年で、インターンシップを行っています。以前は年度末に実施していましたが、気象の変化が激しく、現在は7月に実施しています。自分の希望する仕事を実際に体験して、職業に対する意識を高めることはもちろんですが、1年生は主に町内の会社等々、地域にとけ込んでなじんでもらうという目的もあります。

主な受入企業は、精密部品を作っているミヤギタノイ、福祉施設の「いこいの里」、キャンプ場、スキー場、みちの駅などです。七ヶ宿町の方はみんな親切で、生徒諸君をあたたく指導してくれます。

大自然に囲まれた七ヶ宿校で生徒諸君はのびのびと勉強し、インターンシップや職場見学などで職業意識を高め、たくさんの学校行事で人間性を磨いています。

→ <くわしくはこちら> <http://www.sitika.myswan.ne.jp/>

□ 柴田農林高等学校 川崎校

| <宇宙から撮った卒業アルバム写真>

---

平成18年度の3年生がJAXA（宇宙航空研究開発機構）の運用している陸域観測技術衛星「だいち」から、卒業アルバムに載せる記念写真を撮っていただきました。地上700kmの衛星軌道上にある「だいち」から、3年生の生徒達が協力して作った川崎校の頭文字「K」は、写すことができたのでしょうか。

→ <詳しい記事はこちら>

[http://www.eorc.jaxa.jp/imgdata/gallery/daichi\\_camp/du061014-1.html](http://www.eorc.jaxa.jp/imgdata/gallery/daichi_camp/du061014-1.html)

柴田農林高等学校川崎校は、全日制普通科の高校です。

1948年（昭和23年）7月9日に柴田農林高等学校の川崎分校（農業科）として開校しましたが、1963年（昭和38年）4月12日に、農業科が廃止され普通科だけになり現在に至っています。平成20年度に創立60周年を迎える伝統ある高校です。

「川崎校ってどこにあるの？」という方、「川崎校の卒業生の最新の進路状況はどうなっているの？」という方は、下のHPアドレスまで。

現在、川崎校の最新情報をお知らせするためにホームページを急ピッチで更新しております。

→ くわしくはこちら> <http://www.kawasa-h.myswan.ne.jp/>

---

### ■ 3 学校紹介スペシャル ■

---

高等学校の特色ある取組を含めて学校の取組全体をくわしく紹介するスペシャルコーナーです。

#### □ 宮城第一高等学校（旧第一女子高等学校）

---

Q1：宮城第一高校の特徴は？

A1：創立110年の伝統の中で生徒自身が築き上げてきた「自主自律」の校風のもと、自由にのびのびと自分の目標に向かって懸命に努力する生徒が多いというのが最大の特徴です。

Q2：学習指導の特徴は？

A2：ほとんどの生徒が大学進学を目指し入学してきますが、入学後は目先の点数や偏差値より、自分自身をしっかりと見つめて適性や可能性を探らせる指導を行います。具体的には、授業を中心に課外講習、小論文・面接指導、各種講演会、進路ガイダンスなどを効率的に組み合わせたていねいな指導が特徴です。そして、それが近年の進学実績の向上に結びついています。たとえば、東北大学への現役合格者数は本校のクラス数が減ったにもかかわらず、ここ10年で約5割増加しています。また、東北大学医学部医学科、東京大学等の超難関国立大学へもここ数年は現役で複数合格しています。

Q3：今年度4月から共学化し、進学重視型単位制を採用したねらいは？

A3：共学化しても県内トップクラスの進学校という学校像は変わりません。これまでの県内にはなかった進学重視型単位制高校を作り、皆さんの進路目標の実現を今まで以上にサポートしていきます。単位制の良い点は学年制に比べ、多様な選択科目の中から一人一人の興味関心・適性・進路希望により、自分に最適の時間割を作れることです。また、少人数授業や習熟度別授業が多くなり、個々に応じたきめ細やかでより緊張感のある授業が受けられるとともに、皆さんの学習意欲もさらに高まります。

単位制は、自分の個性を大切にし、自らの判断と責任で希望進路を切り開くために、意欲的な高校生活を送ろうという生徒に向いています。

Q4：単位制の高校では、学年・ホームルーム（クラス）はどうなっているのですか？また、学校行事や部活動はどうなっているのですか？

A4：学校行事、ホームルーム活動、部活動などの活動にも積極的に取り組んでこそ、仲間と協力し合いながら物事を進める協調性や社会性が身につきます。

また、単位制において、自分に最適な科目を選択していくためにはクラス担任や年次担当の先生のきめ細やかなガイダンスやアドバイスが必要不可欠です。ですから、単位制移行後も一女高時代と同じように、1～3年次ともホームルーム（クラス）ごとの様々な活動を活発に行っています。また、本校の伝統・校風となっている個性的・創造的な学校行事、部活動も原則としてそのままです。

★進学重視型単位制を採用しても、生活面はこれまでの一女高と変わりません。変わるのは授業面で今までよりも選択科目が多様になるとともに、習熟度別授業・少人数授業が多くなる点です。

Q5：宮城第一高校の魅力は？

A5：①自由でのびのびとした校風のもと、何事にも意欲的に取り組む先輩や同級生に囲まれ、自分自身の可能性を試すことができます。また、学校行事や部活動を通じて仲間とともにひとつの目標に向かって努力することは、一生の宝となる思い出と友人を作ることができます。

②多様な選択科目の中から自分で授業を選択することで、自分により必要な教科・科目の授業を重点的に受けられるとともに、学習意欲がより高まります。また、少人数授業・習熟度別授業が多く、より緊張感のある授業、その時の自分の力によりあった授業を受けられます。その結果、授業を通じて実力を伸ばし、進路目標達成に必要な力を身につけることができます。

★平成20年度第2回学校説明会（中学2・3年生対象）

日時 平成20年10月25日（土）

会場 宮城第一高校

※県内各中学校に案内状を送りますので、中学校を通じて申し込んでください。

→<ホームページはこちら> <http://www.ichijo.myswan.ne.jp/>

□ 泉松陵高等学校

泉松陵高校では進学校としての学力保証と生徒の希望進路100%達成を目指して、基本的に学習重視の取り組みに力を入れています。主なものをいくつか紹介しましょう。

○『進路別クラス編成』

「国立文系」、「私立文系」、「国立理系」、「私立理系」、「看護医療系」にクラス分けをして、進路希望達成を目指します。

○『65分授業』

本校では1時間の授業を65分にするによって、授業の内容をしっかりと理解し、学習内容の確実な定着を目指します。

○『朝学習』

毎朝、確認テストを中心とした朝学習を行い、確実な力をつけます。

○『週末課題』

週末の家庭学習をより効果的にできるように支援します。

○『PTテスト』

2週間に一度、英国数を中心にした‘Power-up Time Test’です。朝学習と週末課題の内容をきちんと理解して、身に付いているかチェックし、学力のPower-upを



- ・課題学習（テーマ設定・休業課題・中間整理・発表・評価）
- ・職場インタビュー（テーマ設定・事前指導・事後指導・報告書・評価）
- ・上級学校訪問・職場見学（テーマ設定・事前指導・事後指導・報告書・評価）
- ・調査・検査（レディネステスト・生活実態調査・職業適性検査・小論文）
- ・講話（国際理解・進路別講話・進路ガイダンス・科目選択）

### ③ “園芸デザイン”，“地域農業研究”（米山高校的學校設定科目）

#### “園芸デザイン”

私たちの生活の中で、草花を育てること、飾ることは、住環境の改善、生活の質の向上、生活空間の効果的な演出などについて役立っています。この授業では、草花の持つ装飾的特性や、草花がもたらす心理的な効果などを理解し、効果的な作品制作や演出について学習します。

《主な実習例》ラベンダースティック、ドライフラワー、押し花など

#### “地域農業研究”

農業はそれぞれの地域に特有の作物や家畜をもっています。農業をもとに形づくられた食生活や社会生活の仕方にも地域の個性があり、地域の文化が形成されています。登米市や米山地域を中心とした地域農業の現状について、実習体験や調査学習をとおして学習します。

→<ホームページはこちら> <http://www.yoneyama-h.myswan.ne.jp>

## ■ 4 コラム ■

高等学校の校長先生、一般の先生、生徒代表などが、「我が校」に対する想い、最近の話題などについて語ります。その高校の新しい魅力が発見できるコーナーです。

□ 古川工業高等学校（定時制課程） 生徒会長 佐藤 英

| <働きながら学べる高校>

### <会長から一言>

定時制課程の生徒たちは昼間働いて、夜は学校で勉強するという生活です。職場では大人の人たちと働くことで、勉強になりますし、今後に役に立つことばかりです。時には怒られたり辛いこともあります。出来たての温かい給食を、友達や先生と食べたり、楽しい授業などで忘れてしまいます。そして部活動を行っていい汗を流し、また明日へ！

### <定時制について>

□ 修業年限4年の夜間定時制課程で、電気科・機械科の2学科があります。また定員は各科とも男女40名です。

□ 卒業資格は全日制課程と同じです。

□ 普通科目47単位、専門科目29単位、特別活動4単位の合計80単位を4年間で履修します。

□ 受検の手続きは全日制課程の場合と同様で、検査日も同じです。

□社会人を含め、推薦入学を実施しています。

#### <勉強について>

定時制の授業は普通教科と工業の専門教科に分かれています。電気科では、電気に関する一般知識を学習し、コンピュータやロボット、電気工事などの実験実習を通して将来の仕事に役立つ技術を習得します。

機械科では工作機械、エンジン、溶接等の実習を通して機械の基本的な技術を学び、更にコンピュータ、CAD、ワープロ等、社会の情報化にも対応できるような技術を身につけることができます。また努力次第では工業の専門的な資格を取得できます。

#### <努力で取得できる資格>

第二種電気工事士、アーク溶接技能、ガス溶接技能、ボイラー取扱者、危険物取扱者、ワープロ技能検定、計算技術検定、情報技術検定など

#### <一日のタイム・テーブル>

○午後5時から午後5時30分まで給食室で夕食になります。

○午後5時30分から午後5時35分までSHRがあり、出欠確認や担任からの連絡があります。

○授業は午後5時35分から午後8時30分まで、この後放課となります。

#### <給食について>

給食は、栄養士さんと調理員さんが心を込めて作った給食をできたてで食べることができます。メニューもいろいろあってとても美味しいです。

#### <生徒会について>

生徒会役員を中心に生徒一人一人が自主的、積極的に参加する生徒会を目指して活動しています。特に生徒会主催の行事では、たくさんの生徒が参加できるように、いろいろな意見を出し合い、盛り上がるように工夫しています。また、各学期の生徒目標もみんなで考えて、昇降口に張り出すなど、学校生活の充実をはかっています。

#### <部活動について>

運動部は、野球部、バレーボール部、バスケットボール部、バドミントン部、陸上部、卓球部、剣道部、柔道部の8部があり、高等学校定時制通信制体育大会宮城県大会ではバレーボール部が17回の優勝、加えて平成20年度まで7年連続優勝を誇っています。今年全国高等学校定時制通信制体育大会では第3位に入りました。陸上部、卓球部も個人種目で全国大会に出場しています。

文化部は電気研究部と機械研究部の2部があり、秋に予定されている古工展（文化祭）の展示に向けて作品の製作と準備に余念がありません。電気研究部は、平成16年度からマイコンカーラリーの北東北大会に出場しています。機械研究部は、古工展で綿菓子とフランクフルトの模擬店を出しました。

→<ホームページはこちら> <http://www.furuk2-h.myswan.ne.jp/>

問い合わせ 古川工業高校定時制 TEL 0229-22-3167



## ■ 5 お知らせ ■

### ◆オープンキャンパス（学校説明会）について

「オープンキャンパス（学校説明会）」は、各高校等を会場に、学校の特色の説明や、授業・部活動の体験・見学など、各学校がそれぞれ工夫をこらした魅力ある説明会・見学会です。

夏休み中に、多くの高校で「オープンキャンパス（学校説明会）」が開催されました。参加してくれた中学生の皆さん、ありがとうございました。皆さんの進路選択に役立ったでしょうか。

9月以降にも開催を予定しているいくつかの学校があります。各学校の開催日時や参加対象者等について、高校教育課のホームページに掲載していますので、御覧ください。

→ くくわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/ichigakku/H20setumeikai.pdf>

### ◆公立高校ガイドブックについて

県内の中学2年生の皆さん、皆さんの教室に「公立高校ガイドブック」は届いたでしょうか。皆さんの進路選択の一つの資料として役立ててください。

「公立高校ガイドブック」は、高校教育課のホームページに載せています。ホームページでは、〈全ページファイル〉と〈分割ファイル〉の2つの形式で載せています。〈分割ファイル〉は目次ごとに分割しています。各高校の学校紹介のページは「所在地」又は「学科」から各高校を検索して見ることができます。ご活用ください。

《方法》 「宮城県教育庁高校教育課」 検索



「宮城県／教育庁高校教育課」をクリック

[アドレス] <http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/>



「平成20年度 宮城の公立高校ガイドブック」をクリック

### ◆公立高校ガイド（入試情報）について

「平成20年度公立高校ガイド（入試情報）」は、平成21年度春の高校入試関係情報を含む各高校の特色をまとめたものです。今年度版のものに更新しました。

「平成20年度公立高校ガイド（入試情報）」については高校教育課のホームページともリンクしていますので、ご活用ください。

《方法》 「宮城県教育庁高校教育課」 検索



「宮城県／教育庁高校教育課」をクリック

[アドレス] <http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/>



「公立高校ホームページ」をクリック



「見たい学校」をクリック … 各学校のHPのトップページへ



「公立高校ガイド（入試情報）」をクリック

◆メールマガジンのバックナンバーについて

メールマガジンの第1号（平成19年7月10日発行）から第5号（平成20年7月10日発行）までのバックナンバーを高校教育課のホームページに掲載していますので、ご活用ください。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/merumaga/index.htm>

---

■ 6 編集後記 ■

---

夏休みも終わり、だいぶ涼しくなってきました。

今年度になって3号目の「高校教育課 情報メール」第6号をお届けします。第6号では、9月に実施予定の合同相談会の案内とあわせて、県内の高等学校の特色ある取組も紹介しています。御覧ください。

今後も「高校教育課 情報メール」をよろしく申し上げます！

高校教育課 情報メール（メールマガジン）

○発行：宮城県教育庁高校教育課 〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1

TEL：022-211-3624 / FAX：022-211-3696

---